



広報

なかくすく

Nakagusuku



URL <http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>

No. 114
2002.5.20





児童福祉週間

心で聴こう 子どもの言葉 心で観よう 子どもの姿

児童福祉の向上を図るため
昭和22年以来、毎年5月5日(こどもの日)
からの1週間を「児童福祉週刊」と定め、
国や地方公共団体はもとより
家庭、学校、地域社会が一体となり、
児童福祉の意識啓発や
子どもたちを対象とした催し物など
様々な取り組みが展開できるよう
努めています。

中城村では、5月2日吉の浦公園で、
“こいのぼり掲揚式”や
保育所入所児童激励訪問、
遊び場等の危険箇所点検調査を
行いました。



「きび畑の中のオーケストラ」として
親しまれている中城ジュニアオーケストラ
の「母の日コンサート」が、5月12日
母の日に吉の浦会館で開催されました。
22回目を数える今回のコンサートには
団員の父母や多数の村民がかけつけ、オ
ーケストラのすばらしい音色に魅了され
た。また会場を訪れたお母さんには、カ
ーネーションがプレゼントされました。
日頃のお母さんの愛情とご苦労に対す
る『音楽のプレゼント』は、すばらしい
贈物となり、お母さんへの感謝の気持ち
を込めて演奏された。
沖縄交響楽団に所属する粟国朝厚氏や
具志川ジュニアオーケストラ、沖縄市立
宮里小学校音楽部も友情出演しコンサ
ートは盛り上がりを見せました。
中城ジュニアオーケストラは1980
年に結成。翌1981年5月10日に第1
回の母の日コンサートを開催しました。
これまで、1987年の海邦国体前夜
祭での祝典演奏や全国アマチュアオーケ
ストラフェスティバルなどに参加してい
る。



ありがとう の感謝をこめて



活力に富む村づくりを推進

沖縄電力誘致を積極的に推進

平成14年第2回中城村議会が開かれ、平成14年度予算案などが可決されました。議案審議に先立ち新垣村長は、今年度の主要施策を明らかにするとともに、「二十一世紀に夢広がる『とよむ中城』を築くための施政方針を述べました。

平成14年度予算は、一般会計が43億1833万円、水道事業等の特別会計を合わせると、総額98億7947万円となっています。



はじめに

本日、平成14年第2回中城村議会の開会に当たり、提案しております議案のご説明に先立ち、平成14年度の村政運営に当たった私の所信と、主要施策の概要を申し上げ、議員各位をはじめ、村民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りたいと

存じます。

昨年は、新世紀の幕開けという歴史的な節目の年を、私達は、「希望に満ちた平和な年でありませう」と祈念して迎えました。しかしながら、まさか21世紀がこんな姿で始まることは誰が予想したでしょうか。

9月11日のアメリカ中東部に襲った同時多発テロは、人間の想像を絶する大惨事となって、世界を震撼させました。

国内や県内においても、長引く不況の中、倒産と雇用不安が一層深刻さを増し、21世紀への希望の船出は、不幸にも厳しいスタートとなりました。

こうした激変する社会情勢に、聖域なき財政構造改革も加わって、本村も厳しい財政運営を迫られました。

このような状況の中で、計画した各種の事務事業が推進できたことは、議員諸賢や村民の皆様のご理解とご協力の賜であ

り、ここで改めて敬意と感謝の意を表する次第でございます。

平成13年度の主な事業として、長い間懸案となっていた村道ウフクヒリ線の改良舗装工事、津覇・中城両小学校の全館防音・冷房施設の整備、ゴミ処理施設改築工事の着手、継続事業の南上原土地区画整理事業、公共下水道事業、畑地かんがい排水事業のほか、県が事業主体である、エコ・コースト事業の第三突堤工事や護岸整備、それに中城公園整備事業の文化交流エリアの工事も着手されました。

そのほか、今後10年間の本村の村づくりの目標となる第三次総合計画の策定、盛況をきわめた中城文化まつり、地域インターネット導入促進事業、行政組織機構や事務事業の改善を目指した庁内行政検討の取り組み等でありました。

今年も、昨年に引き続き、本村の21世紀・村づくり構想に基

づく三大拠点整備事業をはじめ、公共下水道の一部供用開始、北上原分校の防音・冷房施設の整備のほか、ハンタ道「歴史の道」整備事業も着手いたします。

また、平成12年12月に、中城城跡が世界文化遺産に登録されて二年目を迎えたのを機に、「世界遺産普及事業」の補助を得て北中城村との合同で、盛大に世界遺産登録二周年を祝するイベントを展開したいと考えております。

今年はまだ、三大まつりのローテーション「中城ハリーまつり」も実施いたします。

低迷する経済不況の中で、きわめて厳しい財政状況ではありますが、活力に富む村づくりを着実に進め、21世紀に夢広がる「とよむ中城」を築くため、誠心誠意頑張っておりますので、議員諸賢のより一層のご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

◎ 本年度の主要施策

「とよむ中城」の村づくりの核となる三大事業の促進

中城公園整備事業の促進
自然・歴史・文化をテーマにした県営中城公園整備事業は、平成9年度から始まり、これまで主として、用地交渉や用地買収など、用地を主体とする事業が進められてきました。

中城城跡は、本村村民の精神的なよりどころであり、文化遺産として、また観光資源としても本村のシンボルであり、常に歴史性を重視し、中城間切歴史の道整備につなげるためにも、城跡正門から裏門に通じる方向での園路設計や正門・裏門の管理棟の構造や配置等については特に注意を払っているところであり、あります。

南上原土地区画整理事業の推進

学園都市形成をめざす南上原地区の区画整理事業は、「とよむ中城」まちづくりの拠点として、鋭意築造工事、区画道路、物件補償及び上下水道の施設整備に努めているところであります。

平成8年度に第一工区の築造工事に着手して以来、平成13年

度までに工事件数として24件、都計道路1056延、区画道路5686延、宅地造成13延の工事を進めてきました。

平成14年度は、測量調査委託業務や、造成工事、区画道路や都計道路のほか物件補償等、約10億円の事業を計画し推進する予定であります。

エコ・コースト事業の促進

エコ・コースト事業は、国の天然記念物に指定されているオカヤドカリの生息地を保全するエコゾーン等、人間・自然・生物が共生する海岸整備事業であります。

突堤工事第1、第2、第3、第4突堤工事はすでに出来上がっており、平成14年度は、フレンドリーゾーンの護岸工事が予定されております。

「教育と文化の豊かな村づくり」の推進

教育条件整備と人材育成事業の推進

「中城とよむ塾」の充実、英語指導助手の小中学校への継続的配置、学力向上対策と校内研究の推進、教育用コンピュータ新整備計画による機種導入に続く双方向高速インターネット

の整備・活用。また防衛施設庁の防衛施設周辺防音事業を導入し、今年度は、北上原分校の防音・クーラー施設の整備に着手いたします。

「利便と快適の住みよい村づくり」の推進

道路・集落排水路等の整備

平成14年度は、懸案の久場真尻原一帯の冠水・浸水問題を解決すべく南部国道事務所や県企業局と協議の上、工事を実施することに、また、普通河川「伊集後川」と「当間山後里川」の災害復旧工事も実施いたします。

また、地方分権に伴う、法定外公共物（里道、水路）の国からの譲与手続きをすすめて、村有の公共物として管理することにしてあります。

公共下水道事業の推進

平成14年度は、供用開始の年を迎え伊集地区、和宇慶地区及び北浜・南浜地区の一部供用開始を行う事となっております。

平成14年度は、北浜地区及び津覇、奥間地内の下水道管布設工事を実施する予定であります。

健康・医療の拡充と社会福祉

の充実

村民一人一人の健康の保持増進のための健康教育・健康相談・訪問活動を推進するとともに、社会福祉協議会との密接な連携のもとに老人福祉、児童福祉、身体障害者福祉、母子・父子・寡婦福祉の充実を図っております。

また介護保険事業の充実と介護予防に努めるとともに介護保険事業の広域化を推進いたします。

環境衛生の向上・ゴミ処理施設建設の促進

ゴミの5種類分別収集は、村民のご協力により比較的スムーズに実施されていますが、今後



施政方針

平成14年度



ともゴミの分け方・出し方の徹底、家電リサイクル法への対応、廃棄物の不法投棄防止等に努めます。

また、平成3年から改築計画が進められていました、ゴミ処理施設「青葉苑」の建設工事も平成14年度中に完了の予定であり、平成15年度稼働を目的に推進しております。

「生涯と喜びの活力ある村づくり」の推進

農業の振興
緊急畑地帯総合整備事業による農業用地下水タンク設置、団体営津覇地区かんがい排水事業の貯水池の整備を推進します。

役場庁舎建設への取り組み

庁舎建設検討委員会の設置のもとに、先進地視察や情報・資料の収集、建設基金積み立て等を行い、庁舎新增改築に備えて参ります。

湾岸道路建設に向けた取り組み

村独自の要請行動、中部市町村会の共通課題としての再度の要請行動、中城・北中城・沖縄・西原・与那原の関係市町村と連携をとりながら、継続的な要請行動を行って参ります。

発電所の誘致促進と財政の健全化への取り組み

二十一世紀がスタートし、情報化・国際化の進展、少子高齢化の進行等、社会・経済情勢は大きな変革期にあります。

また、地方分権や市町村合併の議論が加速する中で、地方自治体の自己決定と自己責任が大きく問われている状況にあります。

こうした中で、長引く経済不況、公共事業費や地方交付税の削減など、脆弱な本村の財政をさらに圧迫しており、基盤整備事業や福祉事業等旺盛な財政需要に対して自主財源の確保に苦慮しているところであります。

本村の積年の課題である、財政の健全化と地域活性化を図るために、優良企業としての高い評価を受けている沖縄電力(株)の発電所誘致について、積極的に要請行動を行っていきたくと考えております。

発電所誘致については、電源三法による交付金支給や地域産業の振興等、財政面や雇用機会の創出に大きな波及効果が期待されます。

議会の全面的なご支援や地域住民のご理解とご協力を仰ぎながら、発電所誘致に全精力を傾注して参ります。

置して、沖縄電力(株)との連絡調整を図りながら強力に推進していく決意であります。

I 教育と文化の豊かな村づくり

1 人材の育成

人材育成は活力ある村づくりの基盤であり、いつでも、どこでも、だれでも学べる生涯学習態勢づくりと、国際化に対応できる視野の広い人材育成が求められております。

学校教育においては、小・中学校における新学習指導要領の全面実施の節目の年であり、さらに学校週五日制への対応を図りながら「生きる力」を育てることを目指し、知育・徳育・体育の調和のとれた心身共に健康で、個性豊かな児童生徒の育成に努めます。

地域インターネット事業で整備される双方向高速インターネットを活用して、21世紀の高度情報通信社会に対応できる、児童生徒の情報活用能力の育成に努めます。

社会教育の振興については、村民の生涯学習への意欲も高まる中で、今年度も英会話教室をはじめ各種教室を継続実施いた

します。

平成9年度に開塾した「中城とよむ塾」の文化財案内人コースは、さらに、専門的知識を習得するため、ステップアップ事業へと進めております。中城城跡の世界遺産登録との関連で、修了者で組織された中城村文化財案内人サークル「グスクの会」の活動を支援しながら、中城城跡のさらなるアピールに努めます。

2 コミュニティの育成

婦人会・青年会・老人会・子供会等の各種団体のほかに、文化・スポーツ活動におけるサークルや同好会等のコミュニティ活動も盛んになる傾向にあります。各種団体の組織活動をはじめ、地域に伝わる伝統芸能や行事の継承、まつりやイベントの開催によって、コミュニティの育成に努めます。

3 地域間交流の展開

南米ブラジル、ペルー、アルゼンチンの海外移住者子弟研修生の受け入れも16名の実績をあげ、中学生の海外ホームステイ、小学生の山形県の最上広域との交流等今後も継続して参ります。

また平成11年度からスタート

させた千葉県飯岡町との小学生交流事業は近い将来の姉妹都市締結を目指す事業であります。

4 自然環境の保全

本村は、中南部都市近郊の中で、豊かな自然環境に恵まれた地域であります。中でも丘陵斜面や台地地域に分布する森林と、中城湾に面する海岸域や海浜は本村の自然景観を特徴づけております。今後とも自然との共生、環境との調和を図る上から、森林の保護・育成をはじめ、自然を大切に守る村民の意識を高めるよう努めます。

5 歴史的環境の保全と活用

本村は、世界文化遺産の中城城跡をはじめ、護佐丸の墓、安里のテラ、新垣グスク、ペリーの旗立て岩など多くの文化遺産が継承されており、歴史的環境に恵まれております。

この度の中城城跡の世界遺産登録を機に、城跡を核とした歴史の道(ハンタ道)整備事業に着手するとともに公園整備、公園内の「古墓群」の文化財指定、城跡の保存修復、発掘された出土品の展示、文化財案内人の充実・強化等、歴史的環境の保全

と活用を努めて参ります。

6 地域文化の育成

日常的に文化活動に親しむ機会が増えています。特に村文化協会の設立と活動によって、活発化しており、組踊り「護佐丸」の復活・上演も、新たな文化の振興発展に大きく寄与しております。今年も、世界遺産普及事業として、「グスクまつり」を実施いたします。

県指定無形文化財「伊集の打花鼓」をはじめ、「津覇の獅子舞」等多くの伝統芸能が継承されており、今後も村の各種まつりを通して、芸能文化の振興に努めます。

7 スポーツの振興

村民のスポーツ活動の拠点と

して、吉の浦公園の利活用も盛んになっており、今年度も各種スポーツ教室の開催、村体育協会が主催する各種競技大会への助成と支援を行います。

また、小学校や中学校のサークル活動や部活動の活性化を図るための指導者の派遣や育成事業を今後も継続して参ります。

8 平和行政の推進

平和は人間生活の根源的条件であり、日本国憲法の目指す平和の確立に不断の努力が必要であると考えます。

戦争を知らない世代が住民の大半を占め、生活が豊かになった今日、戦争の愚かさや悲惨さが住民の心の中から次第に消えつつあります。

本村は、昭和60年に「中城村

平成14年度主な事業

- ・世界遺産普及事業(中城城跡まつり)
- ・中城ハッピーまつり
- ・小学校コンピュータ切替事業
- ・世界遺産周辺整備事業(「歴史の道」整備事業)
- ・南上原区画整理事業
- ・畑地帯総合整備事業
- ・団体営かんがい排水事業
- ・公共下水道事業
- ・村道側溝及び街灯設置事業
- ・身体障害者ホームヘルプサービス事業
- ・外国語指導助手招致事業



ウフクビリ線の事業完了に伴い、その道路台帳を作成します。

平和宣言」を行い、全ての戦争を否定し、核の廃絶と恒久平和、戦争体験の教訓を風化させることなく、次の世代に正しく伝えると共に、村民一人ひとりが平和の尊さを実感するため、今年度も「憲法講演会」、「村戦没者慰霊祭」を開催いたします。

また、中城村平和特使として、小・中学生を「長崎平和フィールドワーク」への派遣事業を引き続き実施して参ります。

II 利便と快適の住みよい村づくり

1 道路・交通網の整備

3 集落環境の整備
地方改善施設整備事業による久場地区下水排水路の新設整備工事を実施いたします。

7 下水道の整備
下水道の整備は、村民の暮らしの場から排出されるし尿や生活雑排水、生産活動による汚水などを処理するとともに、生活

9 社会福祉の充実
これからの福祉行政のさらなる拡充を図るために、社会福祉協議会をはじめ各種福祉施設、団体、民生委員・児童委員、ボランティア団体等との連携を一

層深め、地域福祉の充実・強化に努めて参ります。

身体障害者ホームヘルプサービス事業による入浴等の介護や家事等の必要な在宅福祉サービスを継続することにより、身体障害者の自立と社会参加を促進いたします。

老人福祉につきましては、本格的な高齢化社会の到来で、本村も総人口に占める高齢人口の占める割合は高まる傾向にあり、老人保健福祉計画に基づき健康長寿の村づくりを進めて参ります。

10 環境衛生の向上

近年、一般廃棄物や産業廃棄物等の不法投棄が増加傾向にあり、投棄防止のチラシ配布や立看板の設置及びパトロールの強化等に努める一方、やはり村民一人一人が、ゴミの発生抑制と資源化・減量化を自分の問題として自覚するよう、啓発・広報活動の必要性を痛感しているところであり、また容器包装リサイクル法の施行に伴い、資源ごみの回収を実施し、ゴミの減量化を図っているところであり、

11 地域防災の確立

中城村地域防災計画に基づき防災に努めるとともに、危機管理体制のあり方についても検討いたします。また、国・県及び県内全市町村を無線回線、衛星通信回線、有線回線と有機的に接続し、高速大容量・多ルート・デジタル化による災害に強い信頼性の高いネットワークの構築を目指した県の更新事業に、平成14年度も引き続き対応し、緊急時における確かな通信手段の確保を図り、村民の安全確保に努めて参ります。

12 消防・救急体制の拡充

消防・救急活動は、村民の生命、財産を災害から守り、被害の軽減化、未然防止等重要な役割を果たしております。予防消防を第一に、予防活動の推進、消火栓等の整備及び職員の訓練等による資質の向上に努めます。

13 交通安全対策の強化

国道・県道の交通渋滞を避けた車両は、村民の生活域内の村道や農道等を迂回道路としての通過交通量を増大させ、老人・子供の事故発生への不安は益々高まる傾向にあります。交通安全推進協議会を中心

4 市街地の整備
琉球大学周辺の計画的な学園都市形成を目指して、南上原地区土地区画整理事業が進んでおりますが、平成14年度は、52%の築造工事、約3100㎡の区画道路、約750㎡の都市計画道路のほか物件補償13件を行う予定であります。

5 公園・緑地の整備

吉の浦公園をはじめ、児童公園等年次的に整備されております。県営中城公園事業も平成9年度から着手されており、県とともに事業促進に努めます。

6 上水道の充実

水道を計画的に整備し、水道事業の適正かつ能率的に運営することによって、おいしく、安全な水の安定的な供給と、公衆衛生の向上に努めております。給水収益は厳しいものがあり、維持管理の徹底、諸経費の節減等を行い、経営努力を行って参ります。

環境の保全や公有水域保全の上で重要な役割を果たすものであります。平成14年度は、北浜地区及び津覇・奥間地区の下水道管布設工事4100㎡を実施いたします。

8 健康医療の拡充

健康生活推進員を配置して健康診査受診率の向上、疾病の早期発見と早期治療等村民の健康の保持増進に努めます。

さらに、中城村障害者計画に基づき、身体障害者、知的障害者、精神障害者が障害に悩んで、社会復帰を促すための機能訓練やデイケア事業等を引き続き進めるとともに、精神障害者の組織「がじゅまる会」への支援も継続して参ります。

また、はり・きゅう・あん摩・マッサージ及び指圧の施術助成を継続実施するとともに、介護保険制度の広報・啓発と給付サービスの充実にも努めます。

に、関係機関や関係団体との連携を密にして、村民の交通安全思想を高めるとともに、村道整備、信号機、カーブミラー、街路灯、ガードレール等交通安全施設の整備に努めて参ります。

14 防犯対策の強化

犯罪のない明るい地域社会の創出のため、村民一人一人の防犯意識の高揚と青少年犯罪の未然防止のため、夜間パトロールの実施、子供達を犯罪から守る「太陽の家」との連携強化など、今後とも防犯運動を展開して参ります。

15 女性行政の推進

男女共同参画社会の実現に向けて、これまでも女性の各種研修への参画を促すとともに女性の積極的登用に努めてきました。今後とも各種女性行政施策の推進や村婦人連合会活動への支援等を行って参ります。

III 生産と喜びの活力ある村づくり

1 農業の振興

農業の振興を図るために、生産基盤の整備、農業経営の向上、生産組織の育成、流通体制の改

2 林業の振興

善に努めます。生産基盤の整備については、これまでも農業振興の主要施策として進めてきました。平成14年度は、引き続き緊急畑地帯総合整備事業の農業用排水確保の地下タンクの設置をいたします。また、団体営津覇地区かんがい排水事業の貯水池整備を進めます。さらに、さとうきび生産の機械化一貫体系の確立と優良種苗の確保、農業機械士協議会への支援、糖業振興策としてのさとうきび・糖業再活性化事業への取組みなど、農業の振興策を講じて参ります。





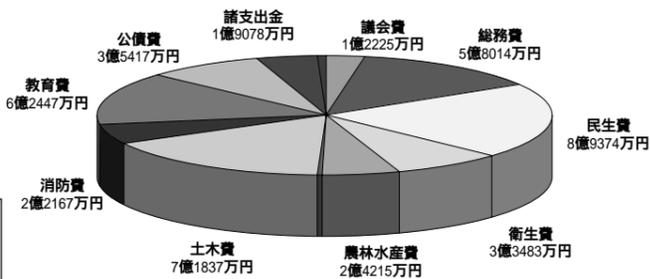
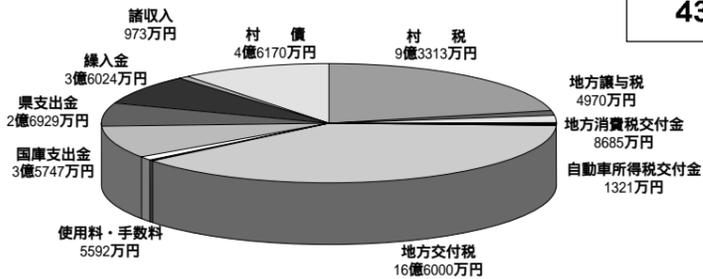
総額で98億7947万円



3月11日から開かれた平成14年第2回中城村議会で、平成14年度予算が可決されました。一般会計は、43億1,833万円の前年度当初予算と比較すると6億4,372万円の減となっています。

特別会計は、国民健康保険が14億37万円、介護保険が9億3,688万円、老人保険が11億8,721万円、水道事業が4億5,930万円、公共下水道が5億2,289万円、土地区画整理事業が10億5,446万円、特別会計全体では55億6,113万円。前年度当初予算と比較すると3億8,294万円の増となっています。

一般会計歳入合計
43億1,833万円



一般会計歳出合計
43億1,833万円

歴史の道「整備事業に着手



3 漁業の振興
漁業関連施設は整備されており、その利活用度を高めるとともに平成14年度も引き続き漁業組合育成補助、漁具購入補助、浮漁礁（バヤオ）設置補助を行い、沿岸漁場の整備と水産資源の涵養に努めます。

4 商工業の振興
商工業の振興は、即地域の活性化につながるものであることから、商工会への助成を引き続

5 観光・リゾートの振興
本村は、中南部都市圏のほぼ中央部に位置し、自然・歴史・文化的環境に恵まれた地域特性を有しております。

き行い、今年度は地域特産品開発事業にも助成します。また沖縄電力（株）の発電所誘致が実現すれば、関連産業の誘致や雇用創出も大きく期待されることから、商工会との強力な連携のもとに誘致活動を推進いたします。

1 行政運営の確立
情報公開制度の検討、地方分権社会や情報化社会に即した組織機構、職員の適材適所や人事管理の適正化、全庁ネットワークの整備による事務処理の効率化や行政サービスの向上を目指し、組織改革、庁内ランの整備を進めているところであります。また職員の資質向上を図るた

光振興と地域活性化に大きく貢献するものと期待しております。世界遺産「中城城跡」を核に、平成14年度から着手される歴史の道整備事業の成果も含めて、観光・リゾートの振興に努めます。

IV 行財政の確立

行財政の効率的運営のあり方や行財政改革について行財政検討会を設置し、行政改革実施計画を策定し、即実施できるものと、継続検討を要するもの、また必要に応じて行財政検討委員会へ諮問するものとに分類し、検討しているところであります。また、市町村合併についても前向きに対処していきたいと考えております。

2 財政運営の確立

歳入の伸びが期待できない以上、歳出の抑制と節減合理化に留意し、特に自主財源である村税等の課税客体の把握、納税思想の高揚と徴収率の向上に努めているところであります。

目下、行財政検討を精力的に進めており、事務事業の見直しと計画的・効率的な執行に努めて参ります。

今後、自主財源を安定的に確保し、ますます高まる住民の行政ニーズに応えていくためには、優良企業の誘致等、積極的に働きかけていきたいと考えております。

平成14年3月11日

中城村長 新垣清徳



始まっていきます。 完全学校週5日制。

？なぜ、完全学校週5日制になるの？

完全学校週5日制で、毎週土曜日が休日！子どもたちにとっては、とてもうれしいニュースでしょう。なんといっても、休みの日は、家庭や地域で学校の授業とは全然違うことを体験したり、自分の好きなことを思い切りしたりする絶好のチャンス。

「休日が増えたら勉強の時間が減って、子どもたちの学力が落ちてしまうのでは」と心配する大人たちもいますが、子どもたちの学びの時間は年中無休です。学校での授業だけでなく、家庭や地域で過ごす時間も、子どもたちはそこでの活動や体験を通して、さまざまなことを学んでいるのです。

子どもたちは、それぞれの教科の知識だけでなく、生活の中で必要なルールや思いやり、やさしさといった内面的なものも学ばなければなりません。それらは、学校だけでなく、家庭や地域社会など生活全体で学ぶものです。

学校完全週5日制は、子どもたちが豊かな体験によって豊かな心を育めるよう、家庭や地域でのさまざまな体験活動などの機会をもっと増やしていくというものです。そして、学校、家庭、地域社会が互いに協力し、一人一人の子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとしています。

？学校の授業はどう変わるの？

完全学校週5日制になって、土曜日の休みが増えた分、学校での授業時間は減ります。そして授業の内容も次のように大きく変わります。

授業時数
授業時数は、これまでより週当たり2単位時間少なくなります。

教育内容
子ども一人一人が興味・関心等に応じて選択できる幅を拡大しました。これにより、

子どもたちがゆとりの中でじっくり学習し、基礎・基本を確実に身につけることができようになります。

「総合的な学習の時間」の新設

教科等で学んだ知識を用いて自ら課題を発見し、自ら学び、自ら考える力ができます。そうした力を育むために、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、「総合的な学習の時間」を新設します。



「生きる力」とは

子どもが自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力

自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康と体力

ご存知ですか？ 国民年金の免除制度

年金手帳

申請免除

所得が低いなどの経済的理由やその他特別な理由により保険料を納められないときには申請して認められると保険料の納付が免除となります。

保険料が全額(13300円)免除される「全額免除」と半額(6650円)納め半額免除される「半額免除」制度があります。

半額免除は全額免除より判定基準が緩やかになります。但し、半額免除の承認を受けても二十年内に半額の保険料を納めないとい保険料は未納扱いとなります。

対象となる場合

前年の所得(収入)が少なく、保険料を納めることが困難な場合
障害者または寡婦であって、前年の所得が125万円以下の場合
生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている場合
特例的な事由による場合
震災、風水害、火災その他これらに類する災害により、被害金額が財産の価格の概ね2分の1以上である損害を受けたとき
失業により保険料を納付することが困難と認められるとき

社会保険庁

保険料免除

Q&A

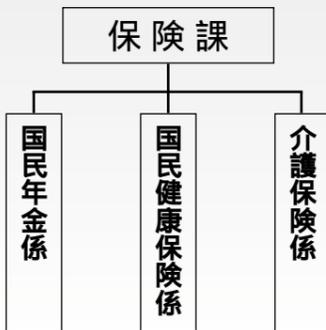
Q 学生も免除の申請はできるの？

A 学生は免除制度は適用されません。

申請をして認められると保険料を後から納めることができます。

保険課が新設されました。

3月11日から開かれた中城村議会で課設置条例の一部を改正する案が提案され全会一致で可決されました。増大する行政ニーズに対応し、住民サービスの向上と組織・機構の効率化を図るため、これまで住民生活課内にあった国民年金係と健康福祉課内にあった国民健康保険係、老人保健係、介護保険係を統合した保険課を設置しました。



申請書の提出は
中城村役場 保険課
895 2131
(252)

事業の廃止により厚生労働省が実施する離職者支援資金貸付制度による貸付金の交付を受けたとき

「納付特例」がありますので、免除制度は適用されません。学生で保険料納付が困難な人は、納付特例の申請をしましょう。

平成14年4月から、これまで対象外だった夜間、定時制、通信制課程の学生も対象となりました。



案内・お知らせ

募集

警察官及び警察事務 (定期)

沖縄県警察本部では、優秀な人材の確保のため次のとおり募集試験を実施します。

警察官B
採用予定数
男性 29名 女性 3名
武道指導 若干名
受付期間
8月6日～8月22日

警察事務(初級)

採用予定数
2名
受付期間
8月6日～8月22日

◎問い合わせ先

宜野湾市真志喜2-1-3
宜野湾警察署警務課
TEL 098-898-0110

税務職員 (税務大学校生)

受験資格

昭和57年4月2日、
昭和60年4月1日生れの者
試験の程度
高校卒業程度

受験申込受付期間

6月19日～6月26日

◎問い合わせ先

那覇市旭町9(国税総合庁舎)
沖縄国税事務所
TEL 098-867-3101

放送大学学生募集

放送大学は、主として社会人を対象に大学教育を提供する生涯学習の中核機関で、文部科学省及び総務省所管の通信制の正規の大学です。いつでも、誰でも、無試験で入学できる放送大学の学生を募集しています。

出願期間

学部学生(教養学部)
6月15日～8月15日(木)
大学院(修士科目生)
6月15日～8月15日(木)

◎問い合わせ・資料請求先

西原町字千原1番地
放送大学沖縄学習センター
TEL 098-895-5952

試験

労働安全衛生法に基づく各種免許試験

労働安全衛生法に基づく「沖縄地区」各種免許試験を次のとおり実施します。

試験の種類

第一種衛生管理者、第二種衛生管理者、潜水士、一級ボイラー技師、二級ボイラー技師、ボイラー整備士、クレーン運転士、移動式クレーン運転士

試験の日時

11月10日(日)

試験会場

沖縄国際大学

◎問い合わせ先

(社) 沖縄県労働基準協会
TEL 098-868-2826
(社) 日本ボイラ協会
TEL 098-878-2441
(社) 日本クレーン協会
TEL 098-878-2433

お知らせ

「被害者」への支援センター「沖縄」

犯罪や交通事故などの被害にあった人やその家族などが抱える悩みの解決を支援します。相談電話

TEL 098-866-7830
受付時間
月曜日・金曜日10時～16時
(祝日・年末年始を除く)

面接相談
必要により専門家による心理カウンセリング
◎問い合わせ先・事務局
TEL 098-951-2408

ブラジル琉球舞踊協会

会ふるさと公演

沖縄本土復帰30周年を記念し、ブラジルで琉舞を学ぶ一世から四世までのウチナーンチュが琉舞伝統継承「生り島ぬ踊いがなさ」特別公演を開催します。
日時 7月21日(日)
午後2時・午後6時
(2回公演)

◎問い合わせ先

沖縄インターオーシャン
098-867-3304
沖縄ブラジル協会
090-7163-9793
中城村役場 企画課
895-2131(301)

奨学金造成「チャリティー茶と花の会」開催

経済的に就学困難な高校生を支援するため「茶と花の会」を開催します。

日時

5月26日(日) 10時～16時

場所

那覇スカイプラザホテル
青雲・龍雲の間(3階)
チケット代
1000円

◎問い合わせ先

浦添市宮城4-9-17
沸桑花の会(沖縄コロニー内)
TEL 098-877-3344

文化・歴史講座

中城村は、世界遺産中城城跡をはじめ文化財の宝庫であり、歴史・文化(民俗芸能・祭祀関係等)の上でも重要な遺産がたくさんあります。多くの村民に中城の文化、歴史を学ぶ機会を与え、後世に継承するために文化・歴史講座を開催しています。
日時
6月12日(火) 午後7時～

場所

吉の浦会館

内容

地域の方を囲んで

◎問い合わせ先

教育委員会 生涯学習課
TEL 895-3707

ポスター等広報掲示板の活用

中城村役場本庁舎階段壁面のポスター等広報掲示板を絵画、写真書道等の個展・グループ展の発表の場として提供します。

◎問い合わせ先

中城村役場 総務課管財担当
TEL 895-2131

調査

6月1日現在で商業統計調査を実施

6月1日現在で商業統計調査が全国一斉に行われます。この調査は、商業の実態を明らかにし、国や都道府県・市町村における流通産業施策の基礎資料となるものです。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。
◎問い合わせ先
中城村役場 企画課
TEL 895-2131(300)

税

5月は自動車税の納期です

自動車税は、県民の福祉はもろろん道路の整備など身近なところで役だっています。納期限をお忘れなく、納期内に納めましょう。
◎問い合わせ先
沖縄県自動車税事務所
TEL 098-879-1627

今月は軽自動車税と固定資産税の納期です

今月は、平成14年度軽自動車税と固定資産税の納付月となっています。納期限内に納付していただきますようお願い致します。
なお、納期内に納付できない事情がある場合は、村役場税務課にて相談することを勧めます。

税目	期別	村県民税	固定資産税	軽自動車税
	第1期	7月1日	5月31日	5月31日
	第2期	9月30日	7月31日	
	第3期	12月2日	12月25日	
	第4期	1月31日	2月28日	

めします。

村税の納付には、口座振替をご利用下さい。

第1期分の納期内に一括して納付される方については前納報償金制度が受けられます。また、各納期内に納付されますと納税奨励金が各自治会に交付されます。

◎問い合わせ先

中城村役場 税務課
895-2131(242)



6月1日は人権擁護委員の日です。

人権擁護委員は私たちの街で、私たちの人権が侵されていないか調査するなど、情報を集めるとともに、もし人権が侵された方がいた場合、相談相手になって救済したり、日常生活の中で起こる困りごとの相談相手になっていきます。

中城村には、村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した人権擁護委員がいます。人権についてのお困りごとがあればお気軽にご相談下さい。相談は無料で秘密は固く守られます。

住所 中城村字奥間五六番地
氏名 比嘉昭粹(写真上)
電話 895-5587
住所 中城村字泊一一九番地
氏名 安里ヨシ子(写真下)
電話 895-3498



沖縄人権擁護委員協議会が実施した第21回中学生人権作文コンテストに参加した中城中学校の新垣麻里子さんの作品を紹介します。「車イスバスケットから学んだ事」

夏休みに入ってまもなくの頃のある日、私は町で横断歩道をわたろうとする車イスの人を見ました。まわりの人は迷惑そうに、その人をよけて通っていました。一人の男の人が車イスの人とぶつかって車イスの人をにらんでいったのを覚えていました。そして、車イスの人の悲しそうな顔も。

世界人権宣言の中で「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。」と謳われていて、それなのに現実には、こんな私達の身近な所で差別が行われているかと思うと、とても悲しく感じました。誰でも一度は、「車イス」に乗った人に出会ったことはあると思いませんか。

私は私と違う、特別な人、という感じ、区別みたいなものをしていて、うな気がします。

あの交流会があるまでは・・・私はバスケット部です。小学校6年生の時、私は車イスバスケットを体験させてもらった事があります。

車イスバスケットは、思っていたよりもとてもおもしろく、すべ、うしろにひっくりかえったりして、とても大変でした。試合が終わった後の、あの車イスバスケットの人達の満足感あふれたうれしそうな笑顔は、今でも覚えていています。

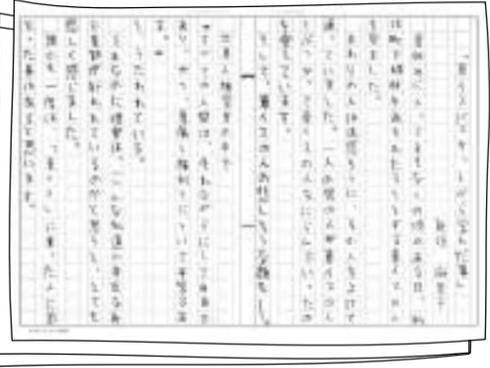
私は、この車イスバスケットを体験するまでは、車イスに乗っている体の不自由な人を見るたびに、かわいそう、気の毒、私とは違う特別な人などと、このような目でしか見たりしていませんでした。

でも、それはちがったのです。私達と違うのは、ほんの一部だけ。目標へ向かってがんばろうという心など、みんな一緒で、何も違うところなどなかったのです。昔の私と同じように、人を区別する事はとても、まちがった事です。

本心に悪い事をしたなあと思っています。

この世の中の人みんなが、同じ人っていうことはありえないのです。一人一人がいろいろな個性や悩みを持っていきます。

人間は、大きな障害や悩みをのりこえ、助け合うことで強くなれると私は思っています。「差別をなくす」「人権を守る」そして「自分らしく生きる」。これが、これからの時代をよくなるためのキーワードだと私は思っています。



1 土 4月21日 赤口	村民プール開き 中城村少年野球大会(吉の浦公園)	22 土 5月12日 仏滅	
2 日 4月22日 先勝	卓球・バドミントン大会(体協) 南上原ふれあい事業	23 日 6月13日 大安	慰霊の日
3 月 4月23日 友引		24 月 5月14日 赤口	
4 火 4月24日 先負	ツペリクリン反応検査(吉の浦会館) 再ツ反[受付:午後3時30分~4時]	25 火 5月15日 先勝	健康相談日[午前9時~11時] 役場 奥間ふれあい事業 北上原ふれあい事業
5 水 4月25日 仏滅	健康相談日[午前9時~11時] 役場 乳幼児健診(老人福祉センター) [受付:午後1時30分~2時30分]	26 水 5月16日 友引	リハビリ教室(吉の浦会館)[午後1時30分~4時] 文化・歴史講座(生涯学習課)
6 木 4月26日 大安	B C G予防接種(吉の浦会館) ツペリクリン反応検査を受けた者 [受付:午後3時30分~4時]	27 木 5月17日 先負	住民健康診断 南浜[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 北浜[受付:午後1時30分~3時]
7 金 4月27日 赤口	3歳児健診(吉の浦会館) H10.10.5生~H10.12.6生[受付:午後1時30分~2時30分]	28 金 5月18日 仏滅	住民健康診断 和字慶[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 伊集[受付:午後1時30分~3時]
8 土 4月28日 先勝	リハビリ教室(吉の浦会館)[午後1時30分~4時]	29 土 5月19日 大安	
9 日 4月29日 友引	一般ソフトボール大会(体協) ソフトテニス大会(体協)	30 日 5月20日 赤口	美化コンクール(村婦連) バレーボール大会(体協)
10 月 4月30日 先負	住民健康診断 登又・サンヒルズ[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 新垣[受付:午後1時30分~3時]	1 月 5月21日 先勝	住民健康診断 北上原[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 南上原[受付:午後1時30分~3時]
11 火 5月1日 大安	住民健康診断 久場[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり [受付:午後1時30分~2時30分]	2 火 5月22日 友引	健康相談日[午前9時~11時] 役場
12 水 5月2日 赤口	住民健康診断 泊[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 伊舎堂・第2団地[受付:午後1時30分~3時]	3 水 5月23日 先負	
13 木 5月3日 先勝	歯科検診(吉の浦会館) H12.6.12日~H12.8.13日[受付:午後1時~1時30分] H11.12.12日~H12.2.13日[受付:午後1時~1時30分] H9.12.12日~H10.2.13日[受付:午後2時30分~3時]	4 木 5月24日 仏滅	
14 金 5月4日 友引	中体連夏季大会(中学校) 中頭総合体育大会 ~16日(教育委員会)	5 金 5月25日 大安	校内陸上競技大会(中学校)
15 土 5月5日 先負		6 土 5月26日 赤口	親子ふれあい作業(中学校)
16 日 5月6日 仏滅	日曜授業参観日(各幼・小学校)	7 日 5月27日 先勝	ボーリング大会(体協) 村P連スポーツ大会(村P連)
17 月 5月7日 大安	住民健康診断 添石[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 屋宜[受付:午後1時30分~3時]	8 月 5月28日 友引	
18 火 5月8日 赤口	健康相談日[午前9時~11時] 役場 当間ふれあい事業 浜ふれあい事業 伊舎堂保健福祉推進事業(健康教育)	9 火 5月29日 先負	健康相談日[午前9時~11時] 役場 南上原ふれあい事業
19 水 5月9日 先勝	住民健康診断 当間[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 安里[受付:午後1時30分~3時]	10 水 6月1日 赤口	婦人学級(村婦連)
20 木 5月10日 友引	住民健康診断 浜[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり 奥間・中城団地[受付:午後1時30分~3時]	11 木 6月2日 先勝	1歳6ヶ月健診(老人福祉センター) H12.11.17~H13.1.11生[受付:午後1時30分~2時30分]
21 金 5月11日 先負	住民健康診断 津覇[受付:午前9時30分~11時] 胃検診あり [受付:午後1時30分~2時30分]	12 金 6月3日 友引	リハビリ教室(吉の浦会館)[午後1時30分~4時] 第5回ターゲットパードゴルフ大会(村老連) 深夜はいかい防止住民大会

中城村の人口
平成14年4月末現在
人口 14,944 (38)
男 7,652 (21)
女 7,292 (17)
世帯数 4,913 (24)
()内は前月との比較

ありがとうございました
【中城村遺族会へ】
屋良朝正(登又1318)
150,000円
故屋良朝厚様の香典
返しとして

STOP THE 不法電波
電波利用保護旬間
不法電波は犯罪です。
守ってください、電波のルール。
平成14年6月1日(土)~10日(月)
沖縄総合通信事務所 098-865-2308
http://www.okinawa-bt.soume.go.jp/

行事日程は、変更することがありますので、あらかじめ確認してからお出かけください。



むらの話題 Topics



優良生産者として表彰される

4月28日

4月の第4日曜日「さとうきびの日」の4月28日、中部地区さとうきび競作会及び多量生産者表彰式が奥間で行われました。表彰式には、生産農家や製糖工場の職員、行政の担当者らが多数出席しました。夏植の部では、砂川清吉さん(北浜)が1位、新垣仁秀さん(安里)が3位、株出の部では、新垣良盛さん(安里)が1位に輝きました。また、2001-02年上期県さとうきび競作会では、新垣良盛さんと結農産が奨励賞を受賞しました。

【競作会の部】

春植

山内柳春(石川) 東仲村文子(勝連) 小波津盛昌(西原)

夏植

①砂川清吉(中城) 和宇慶朝守(具志川) ③新垣仁秀(中城)

株出

①新垣良盛(中城) 当銘由兼(具志川) 喜納敏明(北中城)

4月9日

ピッカピッカのいちねんせい。♪

4月9日、村内の小・中学校で入学式が行われました。

津覇小学校では、76名の新入生が喜びあふれた表情で6年生に手を引かれ入場。

平識精光校長は「お友達をたくさんつくって、勉強や運動に頑張ってください」とあいさつ。

知念清教育委員長は「強くて、かしく、やさしい、津覇小学校の金太郎さんになってください」とお祝いのことばを述べました。

児童会を代表して6年生の仲本はやと君は「運動会、学芸会など楽しいことがあります。わからないことがあったら、お兄さん、お姉さんに相談してください」と歓迎のあいさつを行いました。



4月16日

中城小6年生が海岸清掃



4月16日、中城小学校の6年生(106名)は、屋宜海岸一体を清掃しました。これは総合学習の一環として行われたもので、清掃活動を通し、地域に目を向けるとともに、ごみを分別することの意識づけをしようといわれた。

1時間の清掃で、空きカンやプラスチック類、中には粗大ごみのようなものまで集められた。

児童たちは額に汗を浮かべながら「こんなにゴミが多いとは知らなかった」「ごみを捨てると、こんなふうになることがわかった」と感想を述べていました。



最優秀アイデア賞に「豆腐(102)の里」

中城村商工会(大城修会長)は、3月19日、村おこし講演会と特産品アイデア募集受賞作品発表会を、吉の浦会館で行いました。

特産品アイデアには、食品部門と非食品部門合わせて55点の応募があり、一次審査の結果、食品部門20点、非食品部門3点に絞られました。

最終審査では、最優秀アイデア賞に富島初子さんら5名で製作「健康村なかぐすく 豆腐(102)の里」が選ばれました。

同作品は豆腐を主原料に、海の幸、山の幸など地元で収穫できる根野菜を使った豆腐料理を10x(トーフ)種類作るというアイデア。大城会長は「特産品は、地域の方々の情熱が注がれていて、それが魅力である。観光資源の開発をしながら地域活性化になれば」とあいさつ。

受賞者を代表して富島初子さんは「豆腐は沖縄の食文化の中でよく取り上げられます。中城の豆腐はおいしいんだ。豆腐では何でもできるんだとアピールしたい」と話しました。

村おこし講演会では、沖縄県商工会連合会の西平朝吉氏が「むらおこしは エンドレス・ストーリー」と題して、「むらおこしは、その地域の人達に与えられた権利であり、継続する所のみ成果がある」と話しました。

3月19日



4月23日

屋宜自治会が地縁団体に

村内で2番目となる「地縁による団体」として、屋宜自治会(宮城洋幸代表)が4月15日付けで認可されました。4月23日には、認可通知書の交付式が行われました。

交付式で村長は「今回の認可は、土地の登記のみならず、会員の心の一体化を促す意味で大きな意義がある。他の自治会においても積極的に法人化を進めてほしい」と述べ認可を祝いました。

代表者の宮城自治会長は「認可していただきありがとうございます。これから公民館建設に向けて活動していきたい」と話しました。

これまで各自治会では、自治会名義での土地の登記ができず、個人名義での登記を余儀なくされていた。そのため、名義人の死亡等により名義の変更や相続などでトラブルが生じるケースがあった。





第16回憲法記念日

憲法講演会を開催



憲法記念日の5月3日、村主催の第16回憲法講演会と原爆パネル展が吉の浦会館で開催されました。講師は東邦大学教授の元山健氏で、「強い個人よりやさしい人を、強い国家よりやさしい国を」と題し、現在国会で論議されている有民法制案を事例に、「沖縄に大きな影響を与える法案である」と話しました。

ケンちゃんが交通安全指導



新入学児童や幼稚園児を交通事故から守るため、中城小学校(4月24日)と津覇小学校(4月26日)で、宜野湾地区交通安全推進協議会による交通安全指導が行われました。中城小学校では、児童や園児のほか50名余りの父母も参加しました。交通安全指導ではお馴染みの『ケンちゃん』(腹話術)も登場し、正しい信号機の渡り方などの指導を受けました。

やぎの出産がピーク



中城村北上原の「はごろも牧場」でやぎの出産がピークを迎えている。1月から5月までが出産の時期で4月頃が最も多く出産する。牧場を経営する新城将秀さんは、建設業を営む傍ら、「まほろしのミルク」といわれる「やぎみるく」を製造している。

ゲームで楽しむ

5月1日、津覇小学校で「1年生を迎える会」が行われました。1年生になったらの曲に合わせて6年生が入場しました。1年生が入場しました。「1年生のみなさん入学おめでとう」。1年生のために今日は楽しいことをします」と2年生によるはじめのこぼれ話が始まり、歌やゲームで楽しく過ごしました。



婦人会が定期総会

平成14年度中城村婦人連合会の定期総会が、4月28日吉の浦会館で行われました。総会には多くの会員や関係者が出席。中城村婦人会の歌斉唱のあと前年度事業経過の報告、今年度の事業計画や予算が審議され承認されました。役員改選では、会長に富島初子さん(南上原)、副会長に宮城栄子(当間)、伊佐小夜子(奥間)、書記に屋良照枝(浜)、会計に玉那覇恵子(屋宜)が選出されました。

